

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年8月28日(18:00 ~19:00)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5	6	1		12

前回の改善計画
・昼礼時の情報提供と共有ノートの継続を行い、利用3回まで昼礼時の情報・評価を行う。必要に応じてミーティングで話し合いを行う。

前回の改善計画に対する取組み結果
・勤務が合わないなりに良く出来たと思う。
・昼礼時に参加できない職員には日中リーダーが伝達していた。
・職員間で密に利用者の情報を共有することが出来た。
・昼礼三回目までの情報が集まり次第、訪問手順書内容をまとめた方が良いと思う。
・このままの取り組みでよいと思う。
・情報共有を徹底していく必要がある。
・利用者のニーズをしっかりと把握した方が良いと思う。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	利用者の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4	5	3		12
②	ミーティングにおいて、かかわりの初期の目標を共有できていますか?	2	7	3		12
③	利用者がまだなれていない時期に、訪問や通いで、声掛けや気遣いができていますか?	7	5			12
④	初期の目標を念頭においたケアができていますか?	1	9	2		12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用初期の声掛けや気遣いが行え、限られた情報でも共有できた。
・回覧や共有ノートで情報を共有して利用者が安心して利用できるように努めている。
・日々、新しい情報を共有しスムーズなサービス導入に繋がられるよう対応することができた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・利用開始前に判定資料でミーティングを行うことはできなかった。(緊急利用の方が多かった)
・訪問手順の作成が遅れることがあるため、ケース記録か共有ノートを参照して情報を得ている。(緊急利用の方が多かった)
・職員の間で援助内容に差が出てしまうことがある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・利用開始三回目まで昼礼時の情報提供と共有ノートへの記載を継続する。
・必要に応じてミーティングで話し合いを行う。(緊急利用の方はその都度話し合いを行う。)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年8月28日 (18:00 ~19:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		6	6		12

前回の改善計画

- ・利用者個々のやりたい事、したい事を援助や会話等の中で見つけ、記入用紙にまとめ実現に近づけるように支援していく。また、職員が共有出来るように、記入用紙はいつでも記入・確認が出来るように個々のケースに閉じる。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・会話で引き出すことは出来たが、それを記入できなかった。
- ・会話の中で利用者の望んでいる事を記入した用紙に目を通すことで会話のきっかけになったりコミュニケーションがスムーズなればよいと思った。
- ・もっとわかりやすく直ぐに見れるような工夫も必要。
- ・計画にも反映させた方がよい。
- ・モニタリングの際にやりたい事、したい事を本人に聞いた方がよい。
- ・利用者の目標を達成できるように職員でこまめにミーティングなど話し合いの場を設けた方がよい。
- ・担当職員で実現できるように話し合いを行う必要がある。
- ・利用者全員の声が聞けて、実現できれば良いが実現しやすいものから達成に向けて動くのはどうかと思う。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		4	7	1	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		2	10		12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		3	8	1	12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		7	5		12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・その場でのしたい事には対応できている。
- ・出来ていることが見当たらない。
- ・利用者が望んでいることに近づけるように話し合いの場が設けられ援助に反映されていると思う。
- ・短期的な目標は具体的になっていて実現しやすかった。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・職員が利用者の望んでいることを把握できていないことがあり、利用者が職員のケアに対し満足できていないと思う。
- ・発言のできる利用者からは聞き出すことは出来るが把握できない利用者もいる。
- ・本当の目標を分かっている。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・利用者個々のやりたい事、したい事を援助や会話等の中で見つけ、記入用紙にまとめる。
- ・介護計画に反映出来ることは反映し、実現に近づけるように支援していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年8月28日 (18:00 ~19:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1	5	5	1	12

前回の改善計画
・利用者個々のやりたい事、したい事を援助や会話等の中で見つけ、記入用紙にまとめ実現に近づけるように支援していく。また、職員が共有出来るように、記入用紙はいつでも記入・確認が出来るように個々のケースに閉じる。

前回の改善計画に対する取組み結果
・出だしは良かったがだんだんと書かなくなった。
・ケースを開くたびに用紙が目について意識出来たが記入は出来なかった。
・「以前の暮らし」を記入するには努めているがそこから「やりたい事」に結びついているかは疑問であり難しいと思う。
・情報の把握だけにとどまらず、利用者の「その人らしい生活」を送れるようにミーティングで意見を出し合うことが必要である。
・本人の「声にならない声」をチームで考える必要がある。
・利用者にあったケアを行っていく必要がある。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		3	8	1	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6	6			12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		8	4		12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	7			12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	7	3		12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・体調に応じた介護を行うことができた。
・利用者の体調や心の変化などの細かい気づきが職員間で共有できていると思う。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ミーティング内で利用者の気持ち等深く話し合うことが出来ず言語化できなかった。
・職員間で共有が出来ても、その先の利用者のニーズに沿ったケアを即時的に行えていない。
・個別に利用者の気持ちを掘り下げる時間がなく、聞き出すことが難しい。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・利用者個々のやりたい事、したい事を援助や会話等の中で見つけ、記入用紙にまとめる。
・介護計画に反映出来ることは反映し、実現に近づけるように支援していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年8月28日(18:00 ~19:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 12人

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	6	4		12

前回の改善計画
・地域の民生委員会に参加し、状況や資源を探る。また、利用者と地域との関わりを切らさないように、挨拶や声かけなどを行い支援して行く。
前回の改善計画に対する取り組み結果
・新たな社会資源は作れていないが地域の方とあいさつはできている。 ・社会資源を探ることができなかった。 ・民生委員会に参加できた。 ・利用者と地域の関りを切らさないよう行事や地域体操で間に入り支援している。 ・施設と地域がもっと親密な関係を築き、利用者と地域の架け橋になる必要があると感じた。 ・ご本人やご家族に自宅での様子等積極的に聞いていく必要がある(社会資源の発掘)。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		5	7		12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	5	5		12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		7	5		12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		5	5	2	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・生活歴や人間関係などは概ね把握できている。 ・訪問先で出会う近所の方には必ず挨拶できている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・社会資源の活用の仕方が分からない。 ・情報収集の意識の不足(情報収集のやり方も分からない)。 ・利用者と地域の関りについては職員でも介入できないところもあり、本人が地域の方と交流できているか把握しかねている。 ・新規利用者の場合これまでの生活スタイル、人間関係の理解には時間がかかる場合もある。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・利用者個々の活用できる社会資源をまとめ、家族、地域と一緒にどのように利用や活用が出来るのか話し合い、援助に組み込む。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和元年8月28日(18:00～19:00)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6	6			12

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・家族や利用者の体調をみて、泊り・通い・訪問とサービスの内容を変更し対応を継続。 ・家族や利用者の確認を得て、地域の方へ理解を深めていけるように支援していく。また、必要な資源があれば活用していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・サービスの対応変更することでその方にあったサービスを提供することが出来た。 ・どちらも柔軟に対応することができている。 ・上司やケアマネに相談しサービスを変更し対応できていた。 ・民生委員と顔見知りになることで小規模以外の関りを継続する必要がある。 ・収集した情報で使えるものを調べてみる必要がある。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	7	3	1	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	7	5			12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	6	6			12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	7	5			12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズに応じて柔軟に対応や変更ができた。 ・地域の資源を利用し行事などを盛り上げたと思う。 ・ご本人だけでなく家族の都合や体調によりサービス変更を行っている。 ・地域の方が掃除や花壇ボランティア、行事の際のボランティアなど参加して下さっている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源の情報を集めることが出来なかった。(地域の方にどのようなご協力を得られるのか、それをサービスの資源に繋げられる方法を考える) ・地域資源を利用者個人で活用する場合、いつどのように使用すればよいか分からなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・家族や利用者の体調をみて、泊り・通い・訪問とサービスの内容を変更する対応を継続。 ・家族や利用者の確認を得て、地域の方へ理解を深めていけるように支援していく。また、必要な資源があれば活用していく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和元年8月28日(18:00～19:00)
6. 連携・協働	メンバー	12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3	5	3	1	12

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> サービス担当者会議やサービス機関との会議等に他の職員もできるだけ参加し、他のスタッフには回覧等で伝達を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> サービス担当者会議への参加や後見人との連携等は担当職員が中心となり取り組んでいる。 回覧等で伝達を行った。 会議に職員が参加できなかった。(把握できていない) 気軽に地域の方が参加できる行事などを提案していく必要がある。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	3	2	2	5	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		5	2	5	12
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	3	4	2	3	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	8	1	2	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 直接出席はしていないが行事担当の職員で分担して地域の集まりに参加した。 担当者会議の結果を把握できていた。 地域の方の来園はよくある。 地域の方の特定されている気がする。 自治体の会議に参加することができた。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 担当者会議への参加。 業務内での参加は職員の人手不足になるなど難しい。 確認しようとする時間がないのと、自分の把握しようとする意識不足。 サービス担当者の会議録を迅速に出すことができなかった。 積極的に会議へ参加できるよう申し出るようにする。 管理者やケアマネージャーにまかせっきりせず担当職員で参加や手配できるところは行っていく。 参加できる会議が少ない。職員全員が参加できない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> サービス担当者会議やサービス機関との会議等に他の職員もできるだけ参加し、他のスタッフには回覧等で伝達を行う。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年8月28日(18:00 ~19:00)

7. 運営

メンバー 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3	4	4	1	12

前回の改善計画	<p>・目標についての自己評価表を毎月行うことは継続していく。事業所の在り方について必要があればミーティング等で話し合いを持つ。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>・ミーティングを行い話し合いの機会を設け運営や利用者への対応を検討している。 ・毎回あり方について話し合うが理解が浅い。 ・本人や家族の方の声に寄り添えるよう努めていく。</p>

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	2	6	3	1	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	8			12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	8			12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	4	6	2		12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>・事業所のありかたについて職員と意見を言い合うことができた。 ・運営推進委員会や第三者評価の議事録により地域の方の意見などを知ることができている。 ・行事を通して地域と協働できていた。(避難訓練もあり) ・苦情により対応を変更することがあった(荷物の要確認の札を付けたこと) ・事業所のありかたについて気付いたことを発信できた。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>・事業所のあり方について言ってもいいのかと思う。 ・地域とのかかわりが薄い。 ・行事等で交流が少ない、また行事など地域の方と事業所が深く関わっていない。 ・事業所のあり方について話し合いが出来ていない。 ・家族から指摘されたことや忘れ物等繰り返し同じことをしてしまい利用者や家族に迷惑をかけたことがあった。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>・運営推進会議や毎月のミーティング等の中で地域の方と事業所が深く関われる行事等を考えていく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年9月18日(18:00 ~18:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	6	4	1	12

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・回覧での報告を行うと共に、出来るだけ職員が参加できるように研修報告を行う日を作る。・目標についての自己評価を毎月行えていなかった
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・回覧のみの報告で終わっていた。・回覧では読めたが研修報告を行うことはできなかった。・報告を行った日がなかった。・資格取得やスキルアップに意欲を持ち、参加に努めていく必要がある。・法人内外の研修がどんなものがあるか掲示していく必要がある。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2	6	4		12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	4	4	3	12
③	地域連絡会に参加していますか		1	5	6	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	6	4	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・センター内の研修は月に一度行われている。・ミーティングで意見を言える環境を作っている。・意見や苦情に対し直ぐに対応していた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・スキルアップのための研修には参加していない。・自己評価を行えていなかった。・研修への参加、業務を行うのが精いっぱい時間で時間がない。・職場外の研修などは参加できておらず、また意欲も少ない。・研修に参加しても現場にとっても良いものか分からず、また伝達できる時間もない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・自己振り返り評価アンケートを行い、自己を見つめ直し、スキルアップに向けた研修や学習会を開く。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和元年9月18日 (18:00 ~18:30)
------------------	------------------------------

9. 人権・プライバシー	メンバー 12人
--------------	----------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1	9	1		12

前回の改善計画	<p>・居室、トイレ、浴室等の施錠の確認を行いプライバシーへの配慮の継続と個人情報等の取り扱いについても周囲に配慮し、意識を持って行う。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>・プライバシー配慮、個人情報の取り扱いについて意識を持ち行っていた。 ・小さなメモ書きでも、配慮していた。 ・筆談も場合に依じて行う。 ・個人情報が分かるものはなるべく所定の場所で扱うようにする。</p>

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしてない、または、しない取り組みをしていますか	3	6	3		12
②	虐待は行わない、または、行わない取り組みをしていますか	8	4			12
③	プライバシーが守られている	5	7			12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	8	4			12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	5			12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・プライバシーに配慮した援助が行えていた。 ・スピーチロックを意識した言葉かけを行っていた。 ・トイレ誘導時など施錠しプライバシーに配慮した。 ・事故報告委員会の身体拘束の活動が盛んになり意識が高まっている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・トイレに入った時に施錠すると何か起きた場合に、応援職員を呼ぶことが出来ない葛藤がある。(入浴時と同様) ・利用者の目の入るところに個人情報が置かれている。 ・耳の遠い方に大きい声で伺うことがあった。 ・身体拘束をやむを得ず行っているが今すぐでなくても話し合いや取り組みについて話し合っても良い。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・拘束をなくすようカンファレンスを行う。 ・個人情報の正確性の確保について、マニュアルに沿った管理を行っていく。 	